

第6回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年3月12日 10時30分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第6回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○東内閣府副大臣

- ・知事と一緒に2時間程度空中から視察した。
- ・全力を尽くして人命救助等に努めなければならない。
- ・金融庁が預金対応の引き出しの早急な対応の通知を行った。
- ・消防隊の配置については、富山県、長野県等から387隊、1,341名の隊員が応援に駆けつける。

○小野寺危機管理監

- ・新潟県からA重油7万リットル支援頂けるとのことで、既に新潟県を出発している。県内の各病院に搬送されることになっている。
- ・ヘリは現在43機で活動中。
- ・新潟県から、水のペットボトル3万本が既に送られて来ている。さらに簡易トイレも送って頂けるとのこと。
- ・女川原発に周辺住民2,000人が避難している。
- ・七ヶ浜町において、ガスタンク火災の恐れがあり、周辺2キロの住民に避難指示が出ている。
- ・海上自衛隊が、既に遺体の収容作業を開始している。安置場所として、グランディ21、旧角田女子校、岩沼市立体育館、石巻市総合体育館等6箇所に収容している。

○今野総務部長

- ・県庁への避難者、職員安否、施設被害等の状況（資料内容）

○佐藤企画部長

- ・交通機関、電力、情報システム等の状況（資料内容）

○小泉環境生活部長

- ・職員安否、女川原発、水道施設の状況等（資料内容）

○岡部保健福祉部長

- ・所管施設，災害拠点病院の状況（資料内容）

○河端経済商工観光部長

- ・各課所管施設等の被害状況（資料内容）

○千葉農林水産部長

- ・支援物資の要請状況等（資料内容）

○橋本土木部長

- ・土木公共施設等の状況（資料内容）

○千葉病院局長

- ・県立病院の被害状況（資料内容）

○竹内警察本部長

- ・死者 83 名，行方不明 42 名，負傷者 166 名，警察官安否不明 32 名。
- ・行方不明者の専用回線（022-211-2000）を 9 時から対応することにした。当分の間，開設する予定。
- ・A 重油の今後の話し合いをしたい。発電機の燃料が非常に少ない状況。

○村井災害対策本部長

- ・A 重油の件は，小野寺管理監，調整してほしい。

○小野寺危機管理監

- ・新潟県への 7 万リッターに加え，内閣府に 2 万リッターをお願いしている。

○自衛隊

- ・山形の第 6 師団司令部が仙台に入った。20 連隊を気仙沼，南三陸に投入。計 1200 名を救助。
- ・福島から岩手までの海域で護衛艦 12 隻により救助活動中。
- ・輸送，偵察，救助に航空機 22 機を運用中。

○小林教育長

- ・検死場所への学校等の提供状況等（資料内容）

○村井災害対策本部長

- ・東松島市，気仙沼市の学校関係の情報が入っていないので対応を考えてほしい。

○伊藤企業局長

- ・水道施設の被害状況等（資料内容）

○村井災害対策本部長

- ・全く連絡の取れていない市町村はあるか。

○小野寺危機管理監

- ・南三陸町とは連絡がとれない。女川町は一部連絡がとれている。

○村井災害対策本部長

- ・副大臣とヘリで上空から2時間半ほど偵察してきたが、想像を絶する状況だ。高台以外の所は全滅的の状態。おそらく、県から人を派遣しないと役場が機能しない。各部でどのような人をどう出せるのか検討して欲しい。
- ・各都道府県からの応援の話が、片山大臣から来ている。各々に対応していると混乱が生じるので、全国知事会を通して何が必要か依頼したいと話したところ、早急に手当するとのことであった。時間が無い状況なので、企画総務課が窓口となり、13時までに各部局で要請リストを提出してほしい。人手が足りなくなると思われる土木部は特に。
- ・道路が各所で寸断されており、空輸でないと物が運べないと思われるので、自衛隊の協力を宜しく。

次回は3月12日15時00分に開催する。